

平成29年度2学期末 学校評価 保護者アンケート結果

途別小学校

児童数 22 回収数 22 回収率 100%

質問	回答	H28	1学期	2学期	1学期からの増減	内 訳					考察及び改善の手立て	
		評価点 (4.0満点)				そう思う (十分)	まあ思う (おおむね十分)	あまり思わない (やや不十分)	そう思わない (不十分)	無回答		
学校の取組から	Q1	学校は教育活動をわかりやすく伝えている。	3.2	3.7	3.6	↓0.1	64% (70%)	36% (30%)	0% (0%)	0%	-	今後も学校HP,学校・学級便り等を充実させ、保護者や地域への情報発信に努めていきます。
	Q2	学校は子どもたちのよさや可能性を伸ばすように努めている。	3.7	3.6	3.6	→	59% (61%)	41% (39%)	0% (0%)	0%	-	今後も本校ならではの少人数でのきめの細やかな指導に努めていきます。
	Q3	学校は教育活動を通して、子どもたちをよく理解しようとしている。	3.7	3.5	3.7	↑0.2	68% (52%)	32% (48%)	0% (0%)	0%	-	今後も全教職員で、22人の子どもたち一人一人に目を配り教育活動を推進していきます。
	Q4	学校は子どもたちが仲良く協力して活動できるようにしている。	3.4	3.6	3.6	→	64% (61%)	32% (39%)	4% (0%)	0%	-	特別活動や道徳教育を通して、子どもたちの豊かな心の育ちに結び付けていきます。
	Q5	学校は日常的に子どもたちの安心・安全に努めている。	3.6	3.7	3.6	↓0.1	59% (67%)	41% (33%)	0% (0%)	0%	-	朝の交通安全指導や日常적인見回り、避難訓練や防犯訓練、などを更に充実させていきます。
	Q6	学校は子どもたちの体力を高めようと工夫して取り組んでいる。	3.5	3.6	3.5	↓0.1	59% (59%)	32% (41%)	9% (0%)	0%	-	新体力テストの結果等を活用し、体育の時間や放課後の体力づくりを充実させます。
児童の様子から	Q7	子どもは楽しく学校に通っている。	3.5	3.8	3.5	↓0.3	55% (78%)	45% (22%)	0% (0%)	0%	-	今後もいじめがなく、一人一人に居場所のある学校づくりに努めていきます。。
	Q8	子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.1	3.3	3.3	→	32% (39%)	68% (52%)	0% (9%)	0%	-	分かりやすい授業を目指して、研究授業を中心に授業改善に努めていきます。
	Q9	子どもは、読書や復習など家庭学習に取り組んでいる、取り組もうとしている。	3.3	3.2	3.1	↓0.1	32% (39%)	46% (44%)	22% (17%)	0%	-	引き続き、学校と保護者が連携して、家庭学習を支援していきたいと思えます。
	Q10	子どもは元気に挨拶している、しようとしている。	2.7	2.8	2.6	↓0.2	14% (30%)	46% (27%)	31% (39%)	9% (4%)	-	改めて挨拶の大切さやよりよい挨拶の仕方等について指導していきます。
	Q11	子どもは学校のルールや社会のルールを学習し、守ろうとしている。	3.4	3.4	3.2	↓0.2	23% (44%)	77% (52%)	0% (4%)	0%	-	特別活動・道徳の授業の充実を図る中で、社会や学校のルール等を学ばせていきます。
	Q12	子どもは運動会や学習発表会などに積極的に参加しようとしている。	3.3	3.5	3.8	↑0.3	82% (68%)	18% (18%)	0% (14%)	0%	-	目標をもって行事に参加したり、達成感を感じたりすることができるように支援していきます。
	Q13	子どもは難しいと思うことでも、粘り強く取り組もうとしている。	3.3	2.9	3.0	↑0.1	14% (13%)	73% (65%)	9% (22%)	4%	-	今後も小規模校の特性を生かし、一人一人に寄り添い、目標に向かって挑戦できる子を育てます。

自由記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し長く自転車で通わせてほしい。雪が降っても根雪にならなければ、再開してほしい。</li> <li>・人との関わりで、自分の思っていなかった行動や言葉に落ち込んだり、戸惑ったりすることもあるようですが、長い目で見守ってほしいと思います。家庭での学習は、親の私たちももっと情報を得て、工夫をしてほしいと考えているところです。行事の参加によって目標をもって努力することややり遂げた満足感は強いと感じており、このままそうであってほしいと思っています。いつも有難うございます。</li> <li>・挨拶は自分からしている様子がないように見えるので、学校側でも挨拶するといふことがあることを本人に話してもらえるともう少し、自分からしてくれるかなあと思うので何かの機会に話してもらえると助かります。</li> <li>・残り少ない小学校生活、全校でのかかわりを引き続きやってもらいながら同級生同士の遊びや会話等、かかわる機会を増やしてもらえると、中学校へもつながっていきけるかなと思います。行事等が多いのもあり、本人からなかなか同級生の子と話したりすることがなく、もっとあればいいなあと話しているので、3学期は少し時間がもてたらと思っています。</li> <li>・学校でキャンプが出来なくなった経緯は説明ありましたが、先日新聞で忠類や鹿追で子ども会として、子どもたちがコミセンなどに集まって、地域の大人がボランティアで手伝いながら、子どもたちで宿泊して学校に行く、宿泊活動をしているという記事がありました。子ども会主催でなら、宿泊活動はできるのではないのでしょうか。</li> <li>・来年度以降、学校の授業数が増えていく中、途別小独自の活動もやりにくくなっていくと思うので、活動の在り方とか見直しの時期かもしれないですね。</li> <li>・出前授業や古舞小との交流などがありますが、やっぱり中学校へ行って大人数の中でというのがほんの少し心配です、南小との交流も増えるといいのかな？と思います。</li> <li>・だいぶ、心配事がなくなってきたように感じます。</li> <li>・授業は楽しいけど難しいと言っていました。</li>   <li>・年をおうごとに子どもが成長しているのが分かります。</li> <li>・楽しそうに学校に行く姿に安心しています。</li> <li>・いつも大変お世話になっています。感謝ばかりです。</li> <li>・子どもの限界が想像より高く驚かされます。</li> </ul>	<p>→ご意見ありがとうございます。児童の自転車通学については、今後も児童の安全を最優先にしつつ、天候の長期予報を勘案して判断してまいりたいと思います。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。ご家庭と学校の連携を今後も密にしていきたいと思えます。お子様のことに関しては、些細なことでも遠慮なくご相談ください。また、家庭学習方法や子育てに関することに関して、機会をとらえてご家庭に情報提供していけるよう努めてまいります。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。挨拶については、学校でも、始業式・終業式・児童会総会等で校長から、あるいは日頃、担任から指導しているところですが、今後も粘り強く取り組んでまいります。ご家庭でも、家庭内での挨拶の習慣・指導の継続をお願いいたします。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。同級生との関わりの機会を大切にしながら、少しでも残りの小学校生活が充実するようお子様を支援してまいります。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。地域の大人が子ども会を運営し、様々な行事を行っていく姿こそ、子ども会の本来の在り方です。いただいたご意見を地域・関係機関にも伝えたいと思います。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。保護者の皆様や地域の皆様のご意見をいただきながら、慎重に行事の在り方等について、見直し・改善を図ってまいりたいと思います。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。札内中学校を中心とした校区エリアで小中連携が始まり、札内中学校との連携を始めているところですが、今後は、更に札内南小学校を含めた小・小連携もエリア内の学校と検討してまいります。</p> <p>→ご意見ありがとうございます。子どもたちにとって分かりやすい授業を行えるように研修に努めてまいります。</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを中心に据え、学校と家庭と地域が三位一体となって教育活動を展開できるように努めてまいります。</li> <li>・学校と保護者が情報を共有し、同じ視点に立って授業や家庭学習指導・生活指導を進めていけるよう努めてまいります。</li> </ul>	